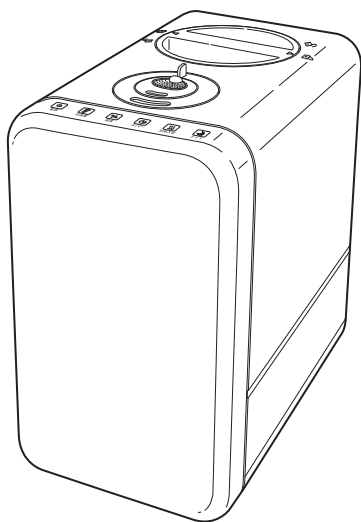


加熱超音波式加湿器 ASH-604

取扱説明書【保証書付】

ご使用前に必ずお読みください。



目次

| | |
|----------------|---------|
| 安全上のご注意 | 1 ~ 4 |
| 各部のなまえ | 5 ~ 6 |
| 特長 | 7 |
| 正しくお使いいただくために | 7 ~ 9 |
| 知っておいていただきたいこと | 9 |
| 正しい使いかた | 10 ~ 14 |
| 抗菌カートリッジについて | 15 |
| お手入れのしかた | 16 ~ 17 |
| 排水のしかた | 18 |
| 保管のしかた | 19 |
| 仕様 | 20 |
| 別売品について | 20 |
| 故障かな?と思ったら | 21 |
| アフターサービスについて | 22 |

このたびは、加熱超音波式加湿器をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。
正しくご使用いただくために、ご使用前に必ずこの取扱説明書をよくお読みください。
なお、この取扱説明書には保証書が付いています。
お読みになられたあとも、大切に保管してください。

安全上のご注意

- * ご使用前に、この「安全上のご注意」をよくお読みの上、正しくお使いください。
- * ここに示した注意事項は、製品を安全に正しくお使いいただき、お使いになる方や他の人への危害や損害を未然に防止するためのものです。また注意事項は、危害や損害の大きさと切迫の程度を明示するために、誤った取扱いをすると生じることが想定される内容を「警告」「注意」の2つに区分しています。いずれも安全に関する重要な内容ですので、必ず守ってください。



誤った取扱いをしたときに、死亡または重傷を負う可能性があるもの。



誤った取扱いをしたときに、使用者が傷害を負ったり、物的損害の可能性のあるもの。

絵表示と絵表示の意味



⊘記号は、禁止の行為であることを告げるものです。図の中や近傍に具体的な禁止内容（左図の場合は分解禁止）が描かれています。



●記号は、行為を強制したり指示したりする内容を告げるものです。図の中に具体的な指示内容（左図の場合は電源プラグをコンセントから抜いてください）が描かれています。

※お読みになられたあとは、お使いになる方がいつも見られるところに必ず保管してください。

⚠ 警告



●電源プラグの刃および刃の取付面にホコリが付着している場合は拭き取る。ホコリが付着したまま電源プラグを差し込むと、ショート・火災の原因になります。



●ミスト吹出口などから本機の内部にピンや金属棒などを入れない。ショート・感電の原因になります。



●交流 100V 以外では使用しない。火災・感電の原因になります。



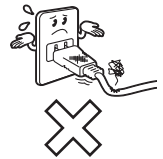
●電源プラグはコンセントの奥までしっかり差し込む。ショート・感電・発火・発煙の原因になります。



●本体を水につけない、水をかけない。水槽に直接水を入れない。ショート・感電の原因になります。水槽以外の本体内部に水が入ったときは、直ちに電源を切り、電源プラグを抜いてください。



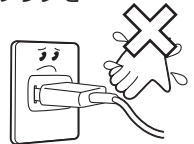
●電源コードや電源プラグが傷んだり、コンセントの差し込みがゆるいときは使用しない。ショート・感電・発火の原因になります。



●電源コードを傷つけたり、破損したり、加工したり、無理に曲げたり、引っ張ったり、ねじったり、たばねたり、重いものをのせたり、挟み込んだり、高温部に近づけたりしない。火災・感電の原因になります。



●濡れた手で、電源プラグを抜き差ししない。けが・感電の原因になります。



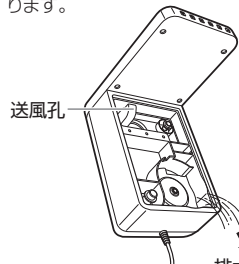
分解禁止

●改造・分解しない。また、修理技術者以外の人は修理しない。けが・火災・感電の原因になります。修理は買い上げの販売店または、アルファックス・コイズミ株式会社「お客様サービス窓口・修理受付」にご相談ください。



指示

●排水方向から排水する。排水方向を誤ると、本体内部の電気部品に水が入り、火災・感電・ショートの原因になります。



禁止

●子供や介護の必要な方だけでは使わない。けが・感電の原因になります。



・排水時、電源プラグをコンセントから抜いてください。
・排水時、送風孔から水が入らないよう注意してください。

安全上のご注意

⚠ 警告



禁止

- タンクや水槽部のお手入れに塩素系・酸性タイプの漂白剤や洗剤は使用しない。洗剤が残り、有毒ガスが発生したり、故障の原因になります。



禁止

- 一般家庭の居室以外で使用しない。温室など高湿度の場所で連続使用すると、ショート・感電の原因になります。また、食品、動植物、楽器、美術品の保存などの特殊な用途に使用すると、これらの品物の品質低下の原因になることがあります。



プラグを抜く

- お手入れの際は必ず電源プラグをコンセントから抜く。感電・けがの原因になります。



プラグを抜く

- 異常時（こげくさい臭いなど）は、運転を停止して電源プラグをコンセントから抜く。異常のまま運転を続けると火災・感電の原因となります。運転を停止してお買い上げの販売店または、アルファックス・コイズミ株式会社「お客様サービス窓口・修理受付」にご相談ください。



禁止

- 乳幼児が誤って電源プラグをなめないように注意する。感電・けがの原因になります。

⚠ 注意



●電源プラグを抜くときは電源コードをもたず**に必ず電源プラグをもって引き抜く。**
ショート・感電の原因になることがあります。



●使用時以外は、電源プラグをコンセントから抜いておく。
けが・やけど、絶縁劣化による漏電火災・感電の原因になることがあります。



●壁や家具、カーテンの近くでは使わない。
故障の原因になることがあります。また、ミストを家具やカーテンに直接当てると、シミや白い粉の付着などの原因になります。



●ミスト吹出口を外した状態で使用しない。
水滴が飛び散り、けが・やけどの原因になることがあります。



●屋外や直射日光の当たる場所で使用しない。
故障の原因になることがあります。



●水道水（飲用）以外は使用しない。
井戸水や湧き水などを使用すると、雑菌の繁殖や、不純物が本体内部やタンク・抗菌カートリッジに付着して、故障の原因になることがあります。



●タンクの水は常に新しい水道水（飲用）と入れ替え、本体内部を定期的に清掃する。
掃除せずに使用すると、汚れや水あかにより雑菌やカビが繁殖し、異臭の原因になります。また、体質によっては健康を損なう恐れがあります。その場合は、医師にご相談ください。



●凍結したまま使用しない。
故障の原因になることがあります。凍結の恐れがあるときは、タンクの水を捨ててください。



●抗菌カートリッジを外した状態で使用しない。
カビや雑菌が繁殖し、悪臭、および体質によりまれに健康を害する原因になります。



●アロマオイルやアロマウォーター、香水、お湯などをタンクや本体へ入れない。
故障や水漏れの原因になることがあります。



●移動するときは運転を止め、タンクを抜いて水槽部の水を捨てる。
水がこぼれて家財などを濡らしたり、水漏れの原因になります。



●不安定な場所には置かない。
水がこぼれて床を濡らしたり、送風孔から水が入り故障や水漏れの原因になります。



●使用中はタンクに手を触れない。
誤動作して、故障や水漏れ、変形の原因になります。



●壁やカーテン、家具などから50cm以上、床から50cm以上、天井から150cm以上離して設置する。
シミや白い粉の付着、床が濡れるなどの原因になります。



●ミスト吹出口をふさがない。
カーテンやタオルなどでミスト吹出口をふさぐと、異常加熱で変形や故障の原因になります。



●パソコンやテレビ、音響機器、精密機械（携帯電話など）の近くでは使用しない。
機器に水分や白い粉が付着して、故障の原因になります。誤って倒れたり、誤った使いかたで水漏れをして濡れることがあります。



●周辺に、ミスト吹出口から出るミストをさえぎるものや、湿気に弱いものがないことを確認する。
床面を濡らす恐れがあります。



●エアコンや暖房器具の風が当たらない場所に設置する。
タンクより水があふれたり、湿度センサーが誤作動する原因になります。

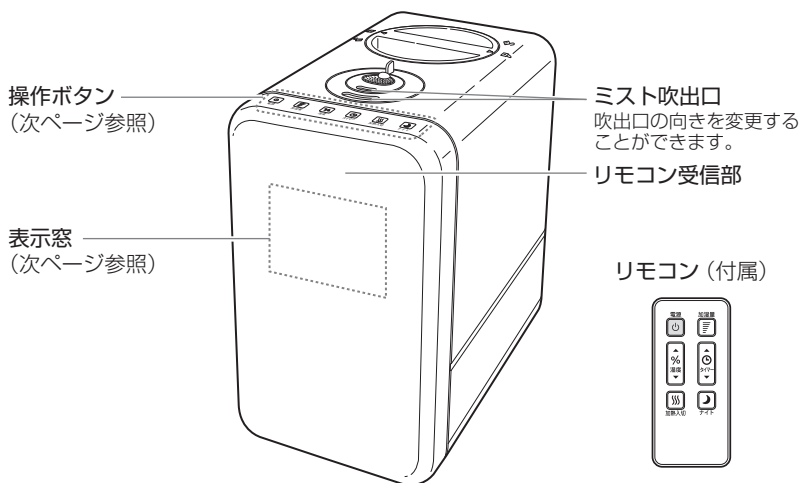


●使用中は本体を動かさない。
水がこぼれて床を濡らしたり、送風孔から水が入り故障や水漏れの原因になります。

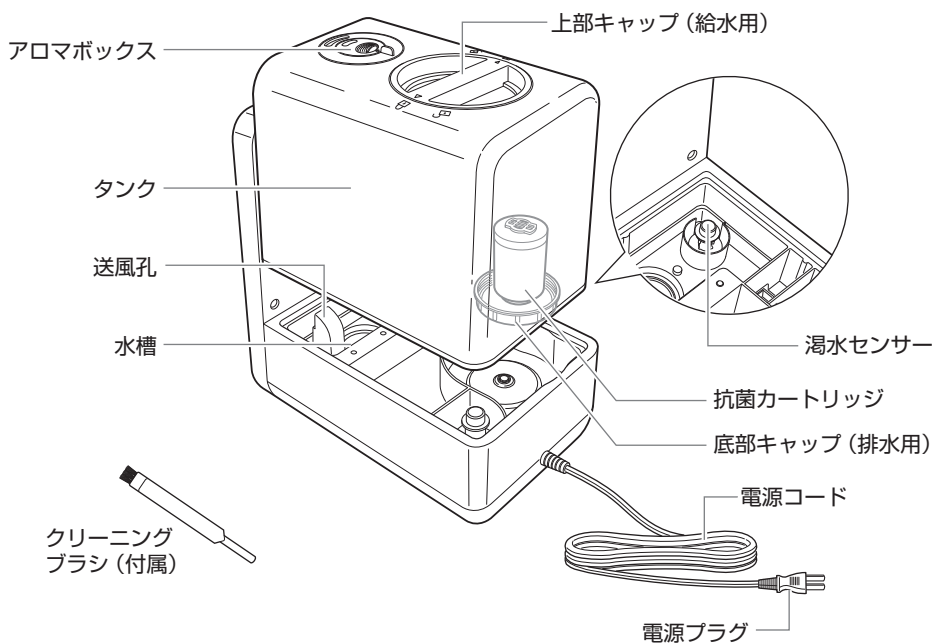


各部のなまえ

前面



後面



操作ボタン

電源ボタン



電源

加湿量ボタン



加湿量

湿度ボタン



湿度

タイマーボタン



タイマー

加熱入切ボタン



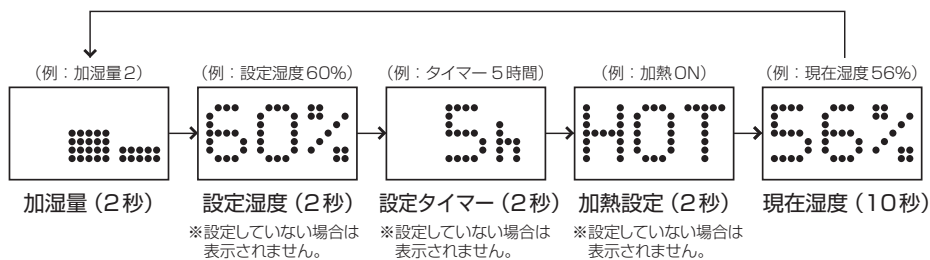
加熱入切

ナイトボタン



ナイト

表示窓の切り替わり



「ブーン」というモーター音について

- 水槽の水が少なくなるとタンクから水を給水するために「ブーン」というモーター音がしますが故障や異常ではありません。

現在湿度の表示について

- 本機には湿度センサーが搭載されています。感知方式や構造（アナログ式）などの違いにより、市販品の湿度計と本機の現在湿度の表示は異なることがあります。（湿度表示は目安です。）
また、空気の流れが良い場所と悪い場所では湿度表示が異なる場合があります。

メモリー機能について

- 電源を切っても電源プラグをコンセントから抜かなければ、停止前の設定は記憶されています。（タイマーの設定はリセットされます。）

表示窓の「Err」について（湯水エラー）

- 運転中に水槽の水が少なくなると、表示窓に「Err」が点灯して、警告音が6回鳴り、電源がOFFになります。
- 表示窓に「Err」が点灯したときは、タンクに水が入っているか、タンクが本体に正しくセットされているかを確認してください。

特長

- 本製品は、「加熱式」と「超音波式」を組み合わせたハイブリッド式の加湿器です。

加熱式とは？

本体内部のヒーターで水が加熱されるので、ミストがより出やすくなります。また、水の中に含まれる菌繁殖の防止にもなります（吹出口は熱くなりません）。

超音波式とは？

超音波振動子で水を細かく粉碎し、細かな霧状にして噴霧します。

※お好みで加熱（ヒーター）のON/OFFを切り替えてください。加熱単独での運転はできません。

※加熱された水が噴霧されますが、暖房器具のようにお部屋をあたためるものではありません。

超音波振動子で水を細かく粉碎し、ファンでミストを送り出すので、吹出口から噴霧される霧状の細かいミストは熱くなりません。

※加熱時のミスト吹出口付近の温度は約30℃です。

正しくお使いいただくために

- タンクに水道水（飲用）以外は入れないでください。

井戸水・湧き水・市販のミネラルウォーターなどを使用すると、雑菌の繁殖や不純物が本体内部やタンク・抗菌カートリッジに付着して、故障の原因になります。また、タンクにお湯やアロマオイル・アロマウォーター・香水・アルコール類などを入れると、タンクの変形や破損による水漏れや故障、異臭の原因になります。

※加湿器用抗菌剤は、弊社推奨品をお使いください。「お客様サービス窓口・修理受付」にお問い合わせください。

- 次亜塩素酸系^(※)の溶液は抗菌剤として使用しないでください。

※次亜塩素酸ナトリウム溶液を抗菌剤として加湿器に使用した場合、健康を損なう恐れがあるので使用しないでください。

- タンクや水槽部のお手入れに、塩素系・酸性タイプの漂白剤や洗浄剤は使用しないでください。

洗浄剤が残り、有毒ガスが発生する原因になります。また、ミストが発生しにくくなるなど、故障の原因になります。

- お手入れをせずにお使いになると、汚れや水あかにより雑菌やカビが繁殖し、異臭が発生したり、健康を損なう恐れがあります。また、加湿性能の低下や故障の原因になりますので、こまめにお手入れをしてください。

「お手入れのしかた」(16～17ページ)を参照してください。

正しくお使いいただくために

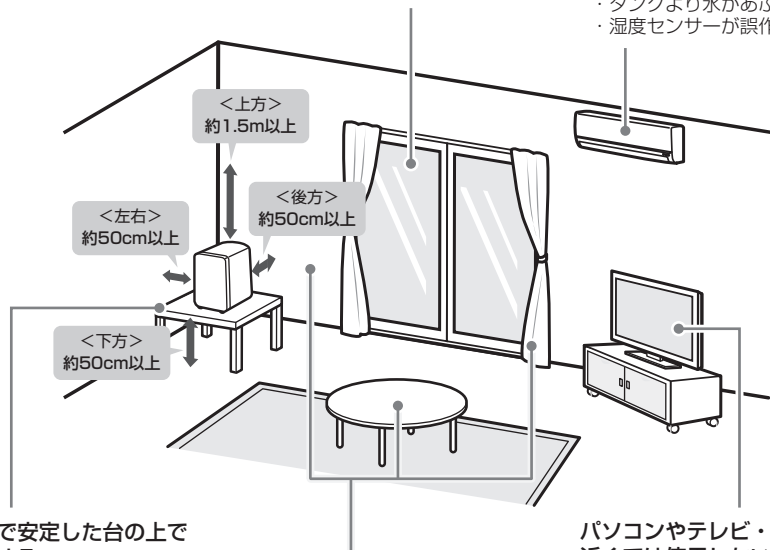
■加湿器の設置場所

直射日光の当たる所から離す

- ・変形の原因
- ・タンクより水があふれる原因
- ・湿度センサーが誤作動する原因

エアコンや暖房器具の風が当たる所から離す

- ・タンクより水があふれる原因
- ・湿度センサーが誤作動する原因



水平で安定した台の上で使用

- ・床に直置きすると、本体周辺や床が濡れる原因
- ・転倒により水が漏れる原因

カーテンや壁・家具などから離す

- ・シミ・変色・変形の原因
- ・「白い粉*」が付着する原因

パソコンやテレビ・ラジオなどの近くでは使用しない

- ・機器に水分や「白い粉*」が付着して故障する原因
- ・映像の乱れや雑音の原因

*本機を使用すると、水道水(飲用)に含まれるカルシウムやマグネシウムなどのミネラル成分が白い粉*となって、お部屋の床や壁、家電製品、家具などに付着する場合がありますが、有害なものではありません。付着したときは柔らかな布などで早めに拭き取ってください。

- 室内温度 18℃以上での使用をおすすめしています。低い室温で本製品を使用すると、ミストが蒸発しづらくなるため、室内が白く霧状になり、お部屋の床や壁、家電製品、家具などが湿ってしまう場合があります。お部屋の中をあたかい状態に保ってお使いください。
- 吹出口から噴霧されるミストが直接当たる場所に物を置かないでください。
本製品をお使いになると、水道水(飲用)に含まれるカルシウムやマグネシウムなどのミネラル成分が白い粉*となってお部屋の床や壁、家電製品、家具などに付着する場合がありますが、有害なものではありません。白い粉*が付着したときは柔らかな布などで早めに拭き取ってください。
- 湿度計の感知方式や構造(アナログ式)などの違いにより、市販品の湿度計と本機の現在湿度の表示は異なることがあります。また、同じ室内でも空気の流れが良い場所と悪い場所、床や畳などの低い場所と床から離れた場所などは湿度に差があるので、現在湿度の表示は異なります。
エアコンや暖房器具の風が当たる所、ドア付近^(※)なども避けてお使いください。
※ドアを開閉するので湿度が安定しません。

正しくお使いいただくために

- 直射日光の当たる所や暖房器具の近くなど、加湿器本体があたたまる環境では使用しないでください。タンク内の気圧が上がり、水があふれる原因になります。
- ご使用環境^(※)により、加湿量レベル [2] 以上で運転しているとき、本体周辺などに水滴が付着して濡れることがあります。
 - ※(例) ・室内温度が低い状態 ・室内湿度が高い状態 ・狭い場所や閉めきった場所
 - ・床や畳などの低い場所に直置きして使用した場合 ・冷たい壁や窓際で使用した場合
 - ・設定湿度が高い場合

知っておいていただきたいこと

- 本体周辺の湿度が高い場合、電源を入れた当初は現在湿度が高く表示される場合があります。本機は電源を入れてから湿度センサーが安定するまで、ご使用環境にもよりますが10～15分ほどかかる場合があります。時間の経過とともに湿度センサーが安定し、電源を入れた当初より現在湿度の表示が下がります。
- ガス器具の近くで本製品をお使いになると、炎の色（通常は青色）が赤味をおびることがあります。これは水道水（飲用）に含まれるカルシウムやマグネシウムなどのミネラル成分が空気中で火と接触したときに発生する現象（炎色反応）で異常ではありません。
- お住まいの地域やマンションなどの水道水（飲用）の水質によっては、若干においがする場合があります。

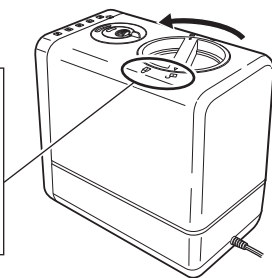
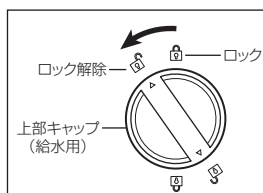
正しい使いかた

- はじめてご使用になるときは、必ず「安全上のご注意」(①～④ページ)をお読みください。
- タンクに水道水(飲用)を入れ、上部キャップ(給水用)を締めて振り洗いをしてから使用してください。**
- 底部キャップ(排水用)裏側のパッキンが正しくセットされているか確認してください。「お手入れのしかた」(⑩ページ)を参照してください。

タンクに水道水(飲用)を入れる

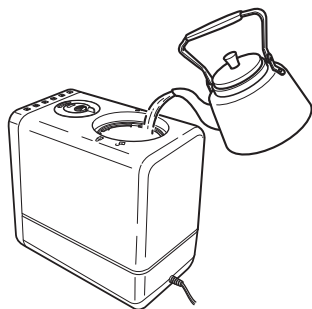
- 水を入れるときは、必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。
- 給水の際、タンクを床に落としたり、ぶつけたり、衝撃を与えないでください。タンクにヒビが入り、水漏れの原因になります。
- タンクに給水する前に底部キャップ(排水用)が閉まっているか確認してください。

①上部キャップ(給水用)をロック解除まで回して取り外します。

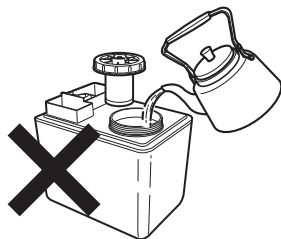


②水道水(飲用)をタンクに入れ、上部キャップ(給水用)を取り付けます。

- 上部キャップ(給水用)は必ずロックまで回してください。
- 必ずタンク上部から水を入れてください。タンク裏側の底部キャップ(排水用)から水を入れると、上部キャップ(給水用)より水が漏れる原因になります。
- 底部キャップ(排水用)はタンクに残った少量の水を排水するためのキャップで、給水用ではありません。



底部キャップ(排水用)からの給水は行わないでください。上部キャップ(給水用)から水がこぼれ床や衣服を濡らす原因になります。



ご注意

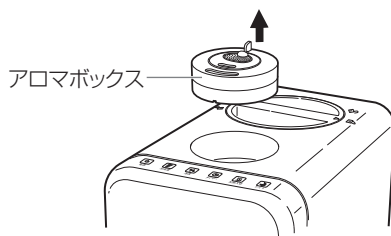
- ミスト吹出口から直接水を入れしないでください。水漏れや故障の原因となります。
- 水道水(飲用)以外は使用しないでください。井戸水や湧き水、市販のミネラルウォーターなどを使用すると、雑菌の繁殖や不純物が本体内部やタンク・抗菌カートリッジに付着して、故障の原因になることがあります。
- 上部キャップ(給水用)をしっかり取り付けてください。水漏れすることがあります。

正しい使いかた

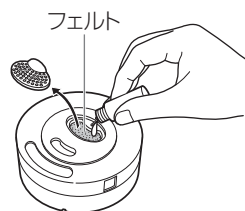
アロマオイルを使用する

●本製品にアロマオイルは付属していません。市販のものを別途お買い求めください。

- ①電源が切れているのを確認し、本体上部のアロマボックスを取り外します。



- ②アロマボックスのふたを開け、フェルトにアロマオイルがこぼれないよう数滴染み込ませます。



- ③アロマボックスを本体に取り付けます。

ご注意

- タンクや水槽にはアロマオイルやアロマウォーターを絶対に入れないでください。破損などの原因となります。
- アロマオイルが本体に付着したらすぐに拭き取ってください。本体が破損する恐れがあります。
- アロマボックスにアロマオイルを入れるときは、必ずアロマボックスを本体から外してください。
- アロマオイルを入れすぎると、こぼれる場合があります。
- アロマオイルがアロマボックスの外側に付着した場合は必ず拭き取ってください。
- アロマオイルは必ずアロマボックス内のフェルトに染みこませてお使いください。

アロマオイルについて

- アロマオイルは天然抽出物（100%）をお使いください。
- アロマオイルの取扱説明書をよく読んでからお使いください。
- アロマオイルの使いすぎにご注意ください。気分が悪くなったときは、使用を中止してください。
- アロマオイルの香りによってアレルギー症状が出た場合は、使用を中止して、医師にご相談ください。
- 香水や合成香料などは入れないでください。

電源を入れる

- 壁やカーテン、家具などから50cm以上、床から50cm以上、天井から150cm以上離れた場所に設置してご使用ください。「加湿器の設置場所」(⑧ページ)を参照してください。

①電源コードを家庭用電源コンセント(AC100V)につなぎます。

- 「ピッピツ」と音がし、表示窓が約1秒間点灯します。

②電源ボタンを押します。

- 「ピツ」と音がして、表示窓が点灯し、初期設定の状態での運転が始まります。(初期設定は加湿量[1]、湿度設定60%、加熱ONになっています。)
- 初めてのご使用时や水槽に水が入っていない場合、タンクからの給水が間に合わずに湯水エラーになる事があります。その時は一度電源を切り、再度電源を入れてください。
- タンクからの給水時に「ブーン」というモーター音がしますが故障ではありません。

本体



リモコン



いろいろな機能を使う

加湿量(ミスト量)を設定する

本体



加湿量

リモコン



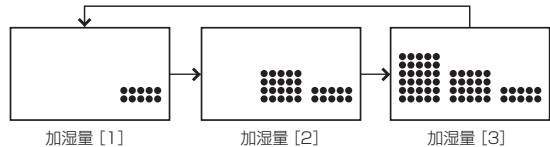
加湿量

※設定湿度が高い場合は、加湿量を[1]～[2]に設定してください。[3]の設定は加湿過多になり、床面が濡れることがあります。

加湿量ボタンを押します。

加湿量ボタンを押すたびに加湿量が[1]～[3]の範囲で切り替わります。[1]が最少、[3]が最多のミスト量です。

- 設定したい加湿量を選択し表示が2回点滅すると、設定が確定されます。



湿度(目標湿度)を設定する

本体



湿度

リモコン



湿度

※市販品の湿度計の表示と異なることがあります。
※空気の流れが良い場所と悪い場所では、湿度が異なることがあります。

湿度ボタンを押します。

湿度ボタンを押すたびに設定湿度が10%単位で40%～70%の範囲と、---%(連続モード)で切り替わります。

(リモコンでは▲▼で設定湿度を選択できます。)

- 設定したい湿度を選択し表示が2回点滅すると、設定が確定されます。

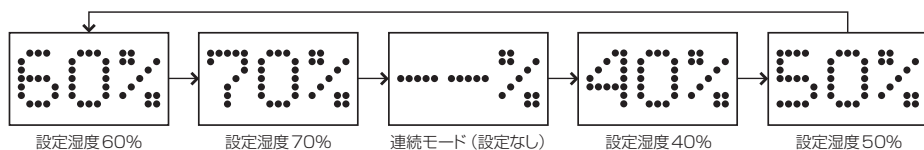


ポイント

インフルエンザの予防として、特に乾燥しやすい室内では湿度を50～60%に保つことも効果的とされています。

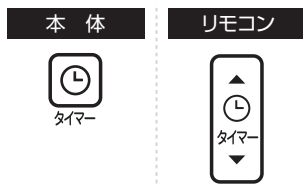
※厚生労働省HPより抜粋

正しい使いかた



※湿度を50%に設定した場合、周囲の湿度が50%より低いときはミストを発生し、50%に達すると自動的に運転を停止します。

タイマーを設定する



※タイマーの設定を取り消すには、タイマーボタンを押して---h (連続モード) に設定してください。(電源を切って取り消すこともできます。)

タイマーボタンを押します。

タイマーボタンを押すたびに自動的に停止する時間が1時間単位で1~12時間の範囲と、---h(連続モード)に切り替わります。(リモコンでは▲▼でタイマー時間を選択できます。)

●設定したい時間を選択し表示が2回点滅すると、設定が確定されます。タイマーの設定後は、残りの運転時間を表示します。



加熱されたミストを出す

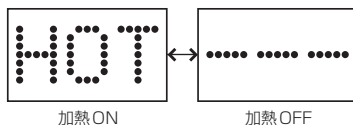


※加熱入切ボタンを押すと本体内部のヒーターで水が加熱され、ミストがより出やすくなります。また、水の中に含まれる菌繁殖の防止にもなります。(吹出口は熱くなりません。)

加熱入切ボタンを押します。

加熱入切ボタンを押すたびに、ON/OFFが切り替わります。

●加熱のON/OFFを選択し表示が2回点滅すると、設定が確定されます。



ナイトモード



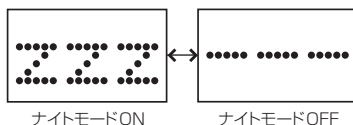
※ナイトモード時はナイトモードのON/OFFと運転を停止する以外の操作はできません。

ナイトボタンを押します。

ナイトボタンを押すたびに、ON/OFFが切り替わります。

●ナイトモードのONを選択すると表示が点灯し、OFFを選択すると2回点滅して、設定が確定されます。

※ナイトモードは表示窓を暗くして加湿量 [1] で運転します。解除 (OFF) にすると明るさが戻り、加湿量 [1] で運転します。※加湿量以外は設定を記憶しています。



運転を停止する

電源ボタンを押します。

- 「ピーツ」と音がして、表示窓が消灯し、運転を停止します。
※長時間使用しないときは、電源プラグをコンセントから抜いてください。

本体



電源

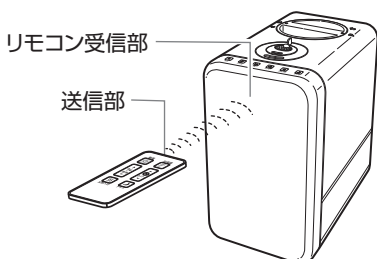
リモコン



電源

リモコンを使う

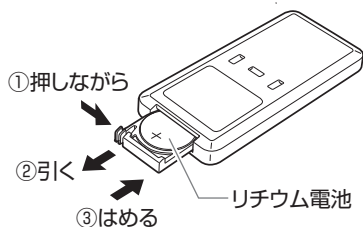
リモコンのボタンは、本体の操作ボタンと同様に使用できます。
送信部を本体のリモコン受信部に向けて操作してください。



- リモコンとリモコン受信部の間に障害物がないことを確認してください。
- 付属の電池はお試用ですので、寿命が短いことがあります。ご了承ください。
- リモコンは5メートル以内の距離で使用してください。

■ 電池の入れかた

リモコンの動きが弱くなったときは、リチウム電池 (CR2032) を入れ替えてください。



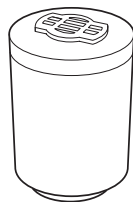
⚠ 警告

電池についてのご注意

- 電池に表示された警告・注意を必ず守ってください。
- 液漏れが生じたときは、素手で触らないでください。液が目に入ったときは、直ちに水道水などのきれいな水で水洗いし、医師の治療を受けてください。手や衣服についたときも、すぐに水洗いしてください。
- 飲み込み防止のため、電池を幼児の手の届く所に置かないでください。万一飲み込んだ場合は直ちに医師に相談してください。
- 火に入れたり、加熱しないでください。
- 分解しないでください。
- 「+」と「-」の向きを間違えないでください。
- 水をかけないでください。濡らさないでください。
- 充電しないでください。
- 廃棄するときは、テープなどで接点部を絶縁してください。また、お住まいの自治体の規則に従って正しく廃棄してください。
- 指定以外の電池を使用しないでください。
- 長期間使用しないときは、電池を取り出してください。

抗菌カートリッジについて

- 抗菌カートリッジには銀イオン抗菌剤を使用しています。これはタンク内の水を抗菌するものです。^{※1}
人体や動植物には無害です。
- 抗菌剤の交換時期は約2年です。(使用頻度により異なります。)^{※2}
次のような状態になった場合は、交換してください。
 - ・汚れやおいが気になる
 - ・フィルターの網目部分が破れる新しい抗菌カートリッジのご注文は裏表紙に記載の「お客様サービス窓口・修理受付」までお問い合わせください。「別売品について」(20ページ)を参照してください。

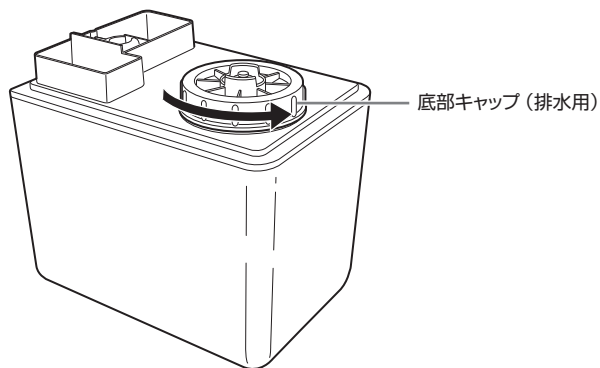


※1：JISに基づく抗菌試験による。

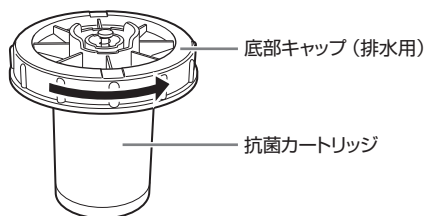
※2：例) 1日8時間、年間6ヵ月使用の場合、約4シーズン。

抗菌カートリッジの取り外しかた

- 必ずタンク内に水が入っていないことを確認してください。
 - タンクを逆さにする前に、アロマボックスを取り外してください。
- ①底部キャップ (排水用) を矢印の方向へ回してタンクから取り外します。



- ②底部キャップ (排水用) を矢印の方向へ回して抗菌カートリッジから取り外します。



お手入れのしかた



必ず電源プラグをコンセントから抜いて本体を冷ましてから行ってください。

本体

中性洗剤を入れた水に布を浸し、固めに絞って、本体の汚れを拭いてください。

- 本体の水洗いは絶対にしないでください。
- シンナーやベンジン、みがき粉などは使用しないでください。変色や傷の原因になります。

タンク内

タンクの水は常に新しい水道水（飲用）と入れ替えてください。タンクに水道水（飲用）を入れ、底部キャップ（排水用）を締めて振り洗いしてください。

- 洗剤は使用しないでください。故障の原因になります。

ミスト吹出口

水道水（飲用）の水質が硬い場合、ミスト吹出口にスケール（水中のカルシウムやマグネシウムが析出した白いもの）が溜まりやすくなります。

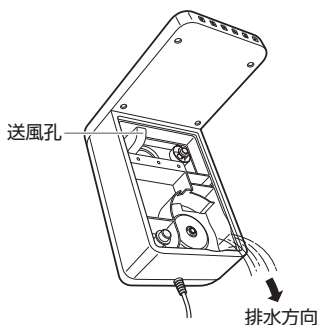
2、3日に1回を目安に、ミスト吹出口を取り外し、中性洗剤で洗って、洗剤が残らないように水でよくすすいでください。

- お手入れせずに使用すると、汚れや水あかにより、赤カビの発生や異臭の原因になります。

アロマボックス

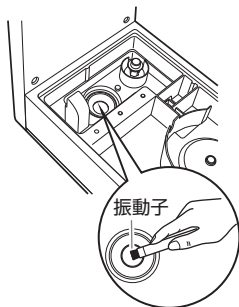
フェルトを取り出し、中性洗剤などでよく洗い、やわらかい布で拭き取ります。残り香が気になる時は何回か繰り返してください。

水槽



2、3日に1回を目安に、水槽内の水を捨て、濡れた布などで汚れなどを拭き取ってください。

- 送風孔から水が入らないよう、必ず排水方向から排水してください。
- 水槽に直接水を入れしないでください。
- 洗剤は使用しないでください。故障の原因になります。
- 振動子の表面を金属ブラシや金属ヘラ、研磨剤入りのタワシやみがき粉などで絶対にこすらないでください。変形したり傷がつくと加湿量が弱くなったり、故障の原因になります。
- 赤カビが発生した場合は、重曹水をスプレーボトルに入れ、付着箇所に吹きかけ、濡れた布でよく拭き取ってください。（重曹水：ぬるま湯250mlに対し、重曹小さじ2杯をよくかき混ぜたもの）

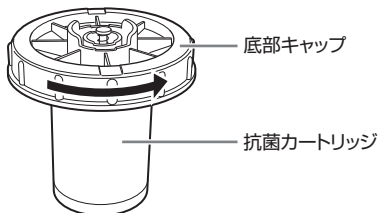


振動子に汚れが付着するとミストが出にくくなりますので、付属のクリーニングブラシで定期的にクリーニングしてください。

お手入れのしかた

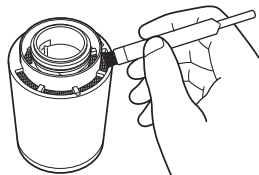
底部キャップ (排水用)・抗菌カートリッジ <給水・排水ごとに>

- ①底部キャップを図の矢印の方向へ回して取り外します。



- ②抗菌カートリッジの網目部分を付属のクリーニングブラシでやさしく洗い、内部の汚れを水で振り洗います。

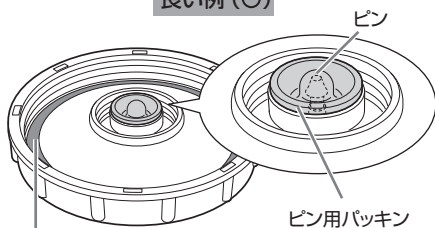
抗菌カートリッジ内部が水あかななどで汚れている場合、水の流れが悪くなり湯水エラーの原因になります。



- ③お手入れ後、底部キャップ裏側のパッキン (ピン用・キャップ用) を正しくセットしてから、底部キャップを抗菌カートリッジに取り付けます。

正しくセットされていないと、水が過剰に水槽に流れて水漏れや湯水エラーなどの原因になります。

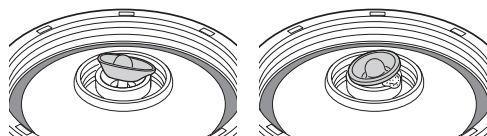
良い例 (○)



キャップ用パッキン (青色)

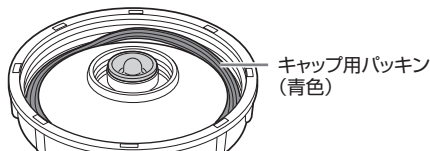
- ピン用パッキンをピンにはめ込みます。
- ピン用パッキンやキャップ用パッキン (青色) と底部キャップの間に隙間がないことを確認してください。

悪い例 (×)



ピン用パッキンが外れている

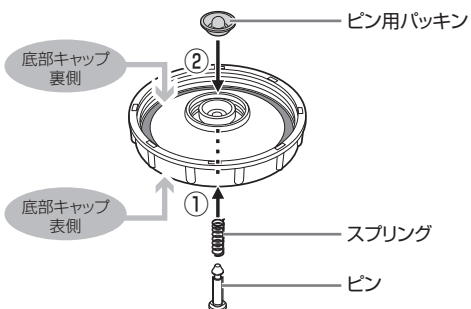
異物が挟まっている



キャップ用パッキン (青色) が外れたり、ずれたりしている

ピンが外れたときは

- ①ピンにスプリングをつけた状態で、底部キャップの表側から差し込みます。
- ②ピンを底部キャップの表側から押さえながら、底部キャップの裏側からピン用パッキンを取り付けます。



排水のしかた（タンク内）

❗ 必ず電源プラグをコンセントから抜いて本体を冷ましてから行ってください。

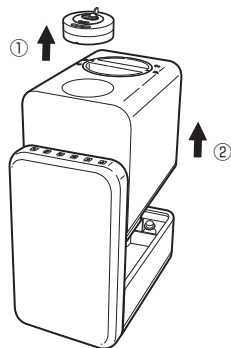
⊘ 電源コードの抜き差しは濡れた手で行わないでください。

- タンクの水は常に新しい水道水（飲用）と入れ替え、本体内部を定期的に清掃してください。
- 排水の際に、タンクを床に落としたり、ぶつけたり、衝撃を与えないでください。タンクにヒビが入り水漏れの原因になります。

① アロマボックスを取り外します。

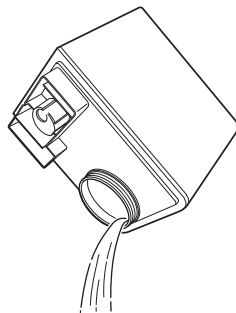
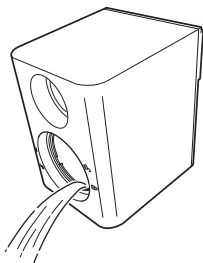
② タンクをまっすぐ上に持ち上げます。

- タンク底部に水滴が付着しています。タオルなどを使用して拭き取ってください。
- 底部キャップ（排水用）の中央のピンを押すと水が漏れるので触れないでください。



③ タンク内の水を排水します。

1. 上部キャップ（給水用）をロック解除まで回して取り外し、排水します。
2. 底部キャップ（排水用）を回して取り外し、タンク内の残った水をすべて排水します。



- 水を抜いた後、底部キャップ（排水用）を取り付けてタンク内に水を入れ振り洗いをして、ごみなどを排出してください。
- 底部キャップ（排水用）裏側のパッキンが外れたり、ずれたりしていないことを必ず確認してください。水漏れの原因になります。「お手入れのしかた」(⑩ページ)を参照してください。

④ 底部キャップ（排水用）を取り付けます。

- 底部キャップ（排水用）に抗菌カートリッジが取り付けられていることを確認してください。
- 底部キャップ（排水用）の締め付けがゆるかったり、傾いて締め付けられていると、水漏れすることがあります。
- タンクは垂直にゆっくり取り付けてください。

⑤ タンクを本体にセットしてアロマボックスを取り付けます。

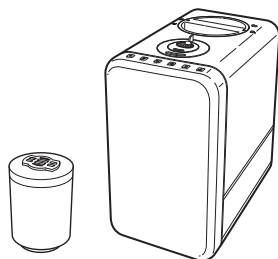
保管のしかた

⚠ 注意

- お手入れして、水分をよく乾燥させてから保管する。

汚れや水分が残ったまま長期間保管すると悪臭やカビなどが発生する原因になります。

- タンクと水槽部の水を排水して、陰干しでよく乾燥させてください。
- 抗菌カートリッジは保管する前に約一週間程、自然乾燥させてください。
- 取扱説明書と一緒にご購入時の箱に入れるか、ポリ袋などをかぶせ、高温・多湿の場所を避け、立てて保管してください。上に重いものを置かないでください。



仕様

| | | | | |
|---------------|------------------------------------|---------------|---------------|---------------|
| 電 源 | AC100V 50/60Hz | | | |
| 消 費 電 力 | 100W (超音波：30W / 加熱ヒーター：70W) | | | |
| 加湿量 | 加熱入切ボタン-ON | レベル [3] 500ml | レベル [2] 300ml | レベル [1] 150ml |
| | 加熱入切ボタン-OFF | レベル [3] 400ml | レベル [2] 200ml | レベル [1] 100ml |
| 外 形 寸 法 | 約 176(幅)×281(奥行)×304(高さ)mm | | | |
| 質 量 | 約 2.5kg | | | |
| タ ン ク 容 量 | 約 6ℓ (抗菌カートリッジ付) | | | |
| コ ー ド | 約 1.8m | | | |
| 付 属 品 | リモコン、アロマ用フェルト (3枚)、クリーニングブラシ | | | |
| 生 産 国 | 中国製 | | | |
| 適 用 床 面 積 目 安 | 木造和室 14㎡ (8.5畳) / プレハブ洋室 23㎡ (14畳) | | | |

- この商品は、日本国内用に設計・販売しています。電源電圧や周波数の異なる国では、使用できません。海外での修理や部品販売などのアフターサービスも対象外となります。

別売品について

別売品のお求めは、お買い上げの販売店または「お客様サービス窓口・修理受付」にお問い合わせください。

| 名 称 | 価格 (税抜) |
|------------------|---------|
| タンク | 1,500円 |
| 抗菌カートリッジ | 1,000円 |
| 底部キャップ (排水用) | 500円 |
| アロマボックス (フェルト付き) | 500円 |
| リモコン | 1,000円 |

- 上記価格は税抜価格です。別途消費税がかかります。また、別途送料・代金引換手数料がかかります。

故障かな?と思ったら

| こんなときは? | 確認してください!! |
|---------------------------------------|--|
| 電源を入れても動かない。 | <ul style="list-style-type: none"> ・電源プラグが抜けていませんか? →電源プラグをコンセントにしっかり差し込んでください。 ・表示窓に「Err」が点灯していませんか? →湯水エラーです。タンクに水道水（飲用）を入れてください。 |
| ミストが出てこない。 | <ul style="list-style-type: none"> ・設定湿度が現在の湿度より低くなっていませんか? →本機は設定湿度以上になると動作を自動的に停止します。 ・振動子に汚れが付着していませんか? →「お手入れのしかた」(⑩ページ)を参照してください。 |
| 警告音が鳴って、運転が停止する。 | <ul style="list-style-type: none"> ・タンクを正しくセットしていますか? →正しくセットしてください。 ・タンクの水が少なくなっていますか? →水道水（飲用）を補給してください。 「表示窓の「Err」について」(⑥ページ)を参照してください。 |
| 電源を入ると異常音がる。 ※給水時のモーター音（電磁弁動作音）は除く | <ul style="list-style-type: none"> ・ファンモーターの異常音が考えられます。 →裏表紙に記載の「お客様サービス窓口・修理受付」までご連絡ください。 |
| タンクと本体の間、または 本体底部から水が漏れる。 | <ul style="list-style-type: none"> ・タンクにヒビが入っていませんか? →タンクを床に落としたり、ぶつけたり、衝撃を与えると、ヒビが入り水漏れの原因になります。 ・直射日光の当たる場所や暖房器具の近くで使用していませんか? →加湿器本体があたたまる環境では使用しないでください。 タンク内の気圧が上がり、水があふれる原因になります。 ・底部キャップ（排水用）の締め付けがゆるかったり、傾いて取り付けられていますか? →底部キャップとキャップ用パッキン（青色）を正確にしっかりと取り付けてください。「お手入れのしかた」(⑭ページ)を参照してください。 ・底部キャップ（排水用）裏側のピン用パッキンが外れていたり、異物が挟まっていませんか? →ピン用パッキンを正しくセットしてください。「お手入れのしかた」(⑯ページ)を参照してください。 |
| 本体周辺や床が濡れる。 (水が溜まる) | <ul style="list-style-type: none"> ・加湿量が [3] になっていませんか? →設定湿度が高い場合は、加湿量を [1] ～ [2] に設定してください。 また、床や低い位置で使用すると濡れやすくなります。 ・室内温度が低くなっていませんか? →低い室温で使用すると、ミストが蒸発しづらくなります。室温 18℃以上での使用をおすすめします。 |
| 市販品の湿度計と加湿器の 現在湿度の表示が違う。 | <ul style="list-style-type: none"> ・本機に搭載している湿度センサーと市販品の湿度計では、感知方式や構造（アナログ式）などの違いにより異なることがあります。（湿度表示は目安です。）また、空気の流れが良い場所と悪い場所では湿度表示が異なる場合があります。 |
| 白い粉が周りに付く。 | <ul style="list-style-type: none"> ・白い粉は水道水（飲用）に含まれるカルシウムやマグネシウムなどのミネラル成分で有害なものではありません。 付着したときは柔らかい布などで早めに拭き取ってください。 |

●以上のことを調べていただき、なお異常のあるときは、すぐに電源プラグをコンセントから抜いて、お買上げの販売店または「お客様サービス窓口・修理受付」にご相談ください。

アフターサービスについて

1. 保証書

- 保証書は、本書の裏面に添付されています。（※本書から切り離さないでください）
- 保証書はお買い上げの販売店で「お買い上げ日」と「販売店」欄の記入をご確認のうえ、内容をよくお読みの後、大切に保管してください。
- 保証期間はお買い上げ日より1年間です。


2. 修理を依頼される時

- 保証期間内
商品に本書（保証書）を添えて、お買い上げの販売店または「お客様サービス窓口・修理受付」にご連絡ください。保証の記載内容により、無料で修理いたします。
- 保証期間が過ぎている
お買い上げの販売店または「お客様サービス窓口・修理受付」にご相談ください。修理によって使用できる場合には、お客様のご要望により、有料で修理いたします。

3. 補修用性能部品の保有期間

- 補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。
- 「加熱超音波式加湿器」の補修用性能部品の保有期間は、製造打ち切り後6年です。

4. 長年愛用された製品の点検（★長年で使用の加熱超音波式加湿器の点検を！）

| 愛情点検 | ご使用の際に、このような症状がありませんか？ | |
|---|--|---|
|  | <ul style="list-style-type: none">● プラグや電源コードが異常に熱い。● 電源コードに深いキズや変形がある。● コゲくさい臭いがする。● その他の異常、故障がある。 | <p>一つでも該当する場合には――</p> <p>故障や事故防止のため、電源を切ってプラグをコンセントから抜き、必ず販売店または「お客様サービス窓口・修理受付」にご相談ください。</p> |

以上、アフターサービスについてのご不明の点がございましたら、お買い上げの販売店または「お客様サービス窓口・修理受付」までお問い合わせください。

個人情報のお取り扱いについて

お受けしましたお客様の個人情報は、当社個人情報保護方針に基づき、適切に管理いたします。また、お客様の同意がない限り、業務委託をする場合および法令に基づき必要と判断される場合を除き、第三者への開示は行ないません。

〈利用目的〉

お受けしました個人情報は、商品・サービスに関わるご相談/お問い合わせおよび修理対応のみを目的として使用させていただきます。

なお、この目的のためにアルファックス・コイズミ株式会社および関係会社で上記の個人情報を利用することがあります。

〈業務委託の場合〉

上記目的の範囲内で対応業務を委託する場合、委託先に対しては当社と同等の個人情報保護を実施させるとともに、適切な管理/監督をいたします。

【保証・無料修理規定】

1. 取扱説明書、本体貼付ラベル等の注意書に従った正常な使用状態で保証期間内に故障した場合、無料修理致します。
2. 保証期間内に故障して無料修理をお受けになる場合には、商品と本書をご持参ご提示の上、お買い上げの販売店にご依頼ください。
3. ご転居、ご贈答品等で本保証書に記入してあるお買い上げの販売店に修理がご依頼できない場合には、アルファックス・コイズミ株式会社にお問い合わせください。
4. 保証期間内でも次の場合には有料修理になります。
 - (イ) 使用上の誤り及び不当な修理や改造による故障及び損傷。
 - (ロ) お買い上げ後の落下等による故障及び損傷。
 - (ハ) 火災、地震、落雷、水害、その他の天災地変、異常電圧による故障及び損傷。
 - (ニ) 一般家庭用以外（例えば業務用の長時間使用、車両、船舶への搭載）に使用された場合の故障及び損傷。
 - (ホ) 本書のご提示がない場合。
 - (ヘ) 本書にお買い上げ年月日、お客様名、販売店名の記入のない場合、あるいは字句を書き換えた場合。
5. 保証期間内でも商品を修理窓口へ送付された場合の送料はお客様の負担となります。
6. 出張修理は行っておりません。
7. 本書は日本国内においてのみ有効です。Effective only in Japan.
8. 本書は再発行致しませんので、紛失しないよう大切に保管してください。

修理メモ

- ※この保証書は、本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。従ってこの保証書によって保証書を発行している者（保証責任者）、及びそれ以外の事業者に対するお客様の法律上の権利を制限するものではありません。
- ※保証期間経過後の修理につきましては、お買い上げの販売店、または、アルファックス・コイズミ株式会社にお問い合わせください。

加熱超音波式加湿器 ASH-604 保証書

本書は、本書記載内容で無料修理を行うことをお約束するものです。
お買い上げの日から、下記期間中故障が発生した場合は、本書をご提示の上、お買い上げの販売店に修理をご依頼してください。

| | | | |
|--------------|---------------------|--------------|---|
| 品名／品番 | 加熱超音波式加湿器 / ASH-604 | | |
| お買い上げ年月日 * | 年 | 月 | 日 |
| 無料修理 保証期間 | 対 象 部 分 | 期間（お買い上げ日より） | |
| | 本 体 | 1 年 | |
| お 客 様 | お 名 前 * | | |
| | ご 住 所 * | | |
| | TEL () | | |
| | * 販 売 店 | | |

★印欄に記入のない場合は無効となりますので、必ずご確認ください。

販売店の皆様へお願い

必ず全項目をご記入、ご捺印の上、お客様にお渡しください。

お客様サービス窓口・修理受付

この商品に関するご意見・ご質問については下記へお寄せください。

【お客様サービス窓口】 ☎ **048-718-3336** 〒344-0127 埼玉県春日部市水角1190
電話受付時間：平日9:00～17:00（土・日・祝日・夏期休暇・年末年始を除く）

※修理を依頼されるときは、お買い上げの販売店または「お客様サービス窓口・修理受付」に事前にご連絡ください。
※弊社への直接の返品はお受けしておりませんので、あらかじめご了承ください。返品につきましては、お買い上げの販売店にご相談ください。

アルファックス・コイズミ株式会社
<https://www.alphax.jp/>